

## 実践事例発表レジュメ

研修・研究事業名	令和元年度博物館長研修
実践事例名（テーマ）	学校との連携、小規模館の実践
事業主体（実施期間）	大船渡市立博物館
連携・協力機関等	
発表者	平田 功

期日 令和元年10月3日

### 内 容

- 1 震災前の博学連携  
博物館スクール（市内小学校6年生）  
社会科・縄文時代 理科・大地のつくり 総合的な学習の時間  
遠足等の見学・理科巡検 資料貸出 中・高生職場体験 教員社会体験研修
- 2 学校の博物館利用の変化  
震災後博物館スクール利用が激減 遠足等での利用は6割程度に
- 3 新たな博学連携  
「おおふなとしぜんかわらばん」 子どもたちの自然のできごとの紹介  
「教員のための博物館の日」 学校の先生に博物館の学習資源を知ってもらう
- 4 教員のための博物館の日  
29年度から31年度まで  
3年間で12プログラム、参加者は134人、延275人  
成果 博物館スクールが増える 範囲絞って参加促進  
課題 参加できない地区の対策 プログラムで資料貸出に違い 新たな連携
- 5 学校にとっての博物館  
期待される博物館 意外と知らない博物館 学校にある潜在需要
- 6 博学連携を進めるために  
学校の情報を把握する 有効な情報発信をする 館・地域の特徴を生かす  
関係機関等との連携を図る